

2016.5.1

No.

156

町議会からお届けします

かにえの

議会



3月定例議会特集号

●平成28年度予算を審議

一般会計97億3527万7千円を可決…P. 2

●町長施政方針に対し

会派代表6人が代表質問に立つ！…P. 4

●総務民生・防災建設

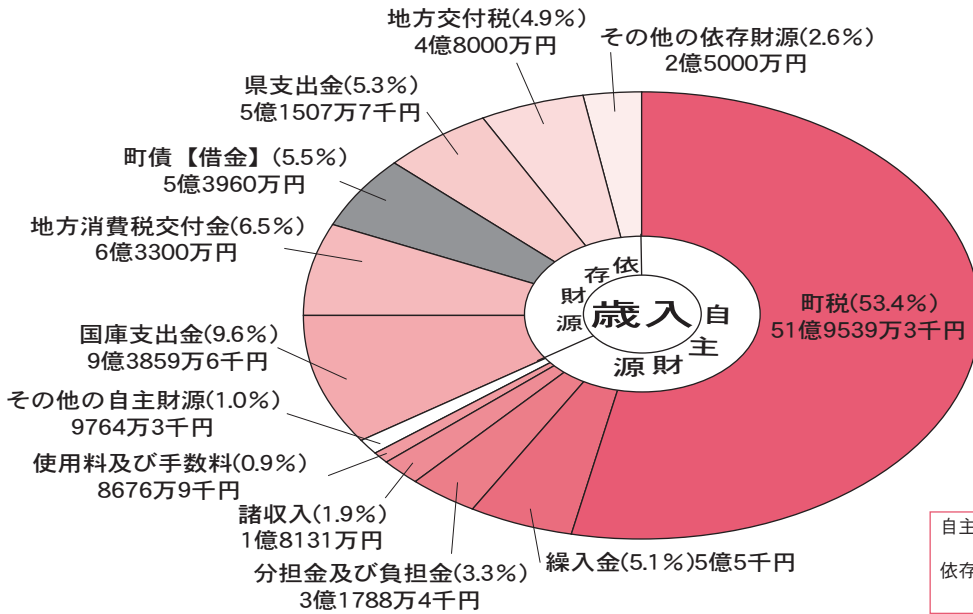
常任委員会の審査…P.12

表紙の写真

すでに蟹江町の風物詩ともいえる、佐屋川創郷公園の「桜」と「こいのぼり」。元気に泳ぐこいのぼりと満開の桜をお楽しみください。
(泉緑地から見る佐屋川創郷公園)

老人福祉センター分館跡地を利活用

「多世代交流施設」の建築に着手



自主財源とは？ 町税や分担金など自主的に収入できる財源です。
 依存財源とは？ 町債や国庫支出金のように国や県に依存して調達する財源です。

こんなことに使われます



3人乗り自転車活用支援事業
128万円

より多くの方の希望に沿うことができるよう、現在20台で行っている貸出台数を増やすとともに、老朽化している自転車を更新します。



「多世代交流施設」設置事業
1651万円

子どもから高齢者まで集うことができ「多世代交流施設」を、老朽化により廃止撤去した福祉センター分館跡地に建設します。30年度の供用開始を目指して、28年度は実施設計を行います。

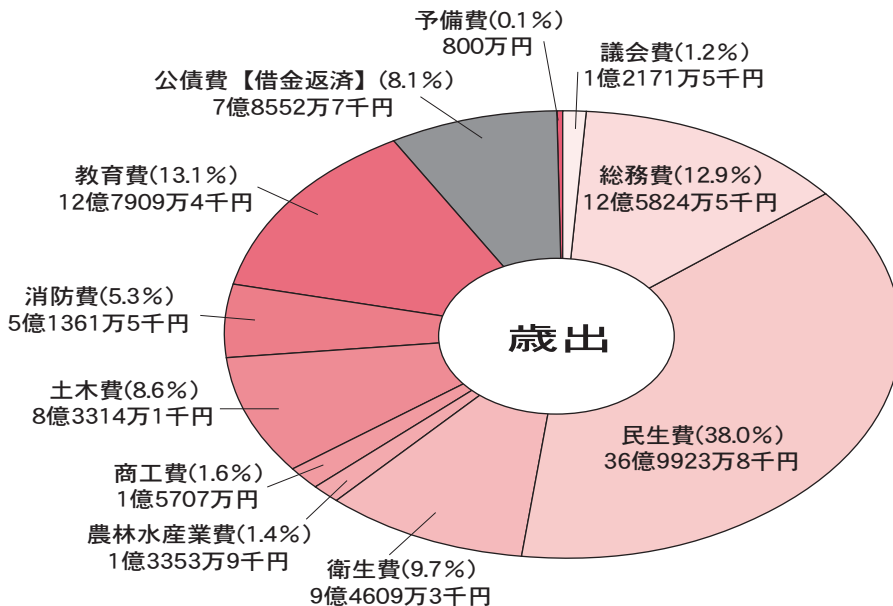
平成28年度予算を審議

一般会計 前年度比2.8%増

97億3527万7千円を可決

義務的経費49.7%
48億4016万7千円

投資的経費9.7%
9億4147万円



義務的経費とは？ 人件費や扶助費、公債費など支出が義務づけられており、任意で削減できない経費です。
投資的経費とは？ その支出の効果が資本形成に向けられ、施設などがストックとして将来に残るものに支出される経費です。

主な事業をクローズアップ



防犯灯LED整備事業
853万円

約3100灯の防犯灯のうち、蛍光灯や水銀灯の約2600灯をLED方式によりLED灯に付け換えます。



小中学校施設整備事業
2億2353万円

子どもたちにとってより良い教育環境を整備するため、保守点検などで指摘された故障、危険箇所等の修繕などを行います。また、蟹江小、須西小、学戸小の空調設備を整備します。

予算の審議から

賛成・反対討論

○一般会計

反対 (板倉議員)

アベノミクスの元で格差は拡大しており、住民の現状に対する配慮に欠く予算と判断する。

賛成 (水野議員)

特定検診の受診率と収納率の向上を一層進め、住民の健康推進と財政の健全化に努めることを要望し、賛成する。

○国民健康保険事業

反対 (板倉議員)

国の行政改革に追随し、一般会計からの繰入削減、徴税を厳しくするまさに住民いじめの内容になっている。

賛成 (石原議員)

サービスの適正化、介護予防に努めることで健全な事業運営をされることを要望し、賛成する。

○後期高齢者医療保険事業

反対 (板倉議員)

高齢者を他の年齢層から切り離し、高い負担と安上がりの差別医療を押し付けるこの制度そのものに反対。

賛成 (水野議員)

疾病の早期発見早期治療による医療費上昇の抑制や、安心して医療を受けられるよう強く要望し、賛成する。

○水道事業

反対 (板倉議員)

内部留保を溜め込むのではなく、この内部留保を使って水道使用料に還元すべき。

賛成 (佐藤議員)

より一層の経営基盤の強化とライフラインの整備などを推進することを期待し、賛成する。

問 LED防犯灯導入は今後の調査の結果によって優先順位を決めて行うのか。

次長兼安心安全課長

町内の防犯灯の設置場所は、町内会からの要望を受けて設置している、それらを順次切り替えていき、来年2月末完成予定である。

問 3人乗り自転車をも5台増台するが、具体的にどれほどの応募があるのか。

子育て推進課長

例年約30人の応募があり、28年度もすでに30人程度の応募がある。

座などを取り入れてはどうか。

次長兼高齢介護課長

多目的ホールもあるので、健康相談も含めて、健康に関する講座の実施を検討したい。

問 小学校への空調設置工事が予算計上されているが、どのような

計画となっているのか。

次長兼教育課長

28年度には蟹江、学戸、須西小学校の普通教室へ設置し、29年度には新蟹江、舟入小学校の普通教室へ設置する計画となっている。

| 会計別 | 予算額 | 審議結果 | 反対者 |
|---------------|--------------|------|-----|
| 一般会計 | 97億3527万7千円 | 賛成多数 | 板倉 |
| 国民健康保険事業 | 41億4118万4千円 | 賛成多数 | 板倉 |
| 特別会計 | | | |
| 土地取得 | 1億8005万円 | 全員賛成 | |
| 介護保険管理 | 22億9398万7千円 | 賛成多数 | 板倉 |
| コミュニティ・プラント事業 | 1270万3千円 | 全員賛成 | |
| 公共下水道事業 | 13億9136万2千円 | 全員賛成 | |
| 後期高齢者医療保険事業 | 7億8147万3千円 | 賛成多数 | 板倉 |
| 合計 | 185億3603万6千円 | | |
| 水道事業 | 9億6973万1千円 | 賛成多数 | 板倉 |

| 会計別 | 補正額 | 補正後の額 | 審議結果 |
|------------|------------|--------------|------|
| 一般会計 (第4号) | 1億400万8千円 | 97億5178万2千円 | 全員賛成 |
| 一般会計 (第5号) | 4億4466万7千円 | 101億9644万9千円 | 全員賛成 |
| 一般会計 (第6号) | 2億7334万2千円 | 104億6979万1千円 | 全員賛成 |
| 特別会計 | | | |
| 国民健康保険事業 | ▲1650万2千円 | 42億4651万2千円 | 全員賛成 |
| 土地取得 | 1億7766万円 | 3億5771万円 | 全員賛成 |
| 介護保険管理 | ▲1021万4千円 | 22億416万1千円 | 全員賛成 |
| 公共下水道事業 | ▲5770万8千円 | 11億7579万9千円 | 全員賛成 |

監査委員に

ひらの まさお
平野正雄さん

が再任



任期満了（28年5月8日）に伴い、平野正雄さん（今西二丁目）の再任に同意しました。任期は4年です。

意見書を提出

議員の提案により国へ提出した意見書

◆福祉医療助成に対する国庫負担金削減措置の廃止を求める意見書

◆世界の平和と安全のために、北朝鮮のミサイル発射に強く非難、抗議し、国際社会が一致して、北朝鮮に核兵器・ミサイルを放棄させる取り組みをより強めることを求める意見書

議員の提案により愛知県へ提出した意見書

◆県民の医療を守り、医療提供体制の充実を求める意見書

※意見書の取り扱い

町議会では、全会派一致で採択されたものだけが提出されることになっています。

平成28年度 施政方針

施政方針の主な内容

第1章 「心身ともに健やかに

支えあって暮らせるまちづくり」

○疾病予防事業につきましても、当町で最も多い死因である「がん」の予防を推進するため、がん検診の受診方法を改めます。

○施設や設備の老朽化に伴い取り壊した老人福祉センター分館の跡地を含めた利活用におきましては、温泉を活用した新たな施設建設に向けて、実施設計に着手いたします。

第2章 「次代につなぐ

教育と生涯学習のまちづくり」

○学校教育事業につきましても、地球温暖化の影響で夏季の気温が上昇し、熱中症の危険性が増していることから、学校生活における児童生徒の安全性を高めるため、中学校に続き、小学校の空調設備を順次整備して参ります。

○生涯学習の推進事業につきましても、郷土の文化財や芸能の保護事業に力を入れて取り組んで参ります。

第3章 「豊かな環境と安全がもたらす

持続可能なまちづくり」

○防災事業につきましても、局地的な集中豪雨に備える水害・浸水対策として、本町地区における幹線排水路の浚渫と排水ポンプの更新を行い、今乗田排水路、本町7号排

水路、前波2号排水路を整備するなど、海抜ゼロメートル地域における安全・安心な環境づくりを促進して参ります。

○防犯事業につきましても、町内に設置している防犯灯を全てLED化して参ります。

第4章 「誰もが元気に楽しく

住みつけたいくなるまちづくり」

○公共交通関連事業につきましても、JR蟹江駅における南北自由通路の新設及び橋上駅舎化について、手続を進めて参ります。

○近鉄蟹江駅周辺整備事業への取組としまして、北側における駅前広場の整備に向けて取り組んでおりますが、整備に関する基本方針について、近畿日本鉄道と基本合意に至りましたので、必要となる用地や支障物件等の調査を行って参ります。

第5章 「町民・行政の協働と効率的な

行政運営によるまちづくり」

○男女共同参画の推進事業につきましても、「男女共同参画プラン」の策定に取り組んで参ります。

○ふるさとかにえ応援寄附金推進事業につきましても、平成27年度の税制改正において拡充されましたふるさと納税制度を活用するため、寄附金に対する返礼品として、当地の特産品等を贈呈する新たな仕組みを導入して参ります。

●新風代表 あんどうよういち 安藤 洋一

高齢者福祉施策の充実を図れ



問 高齢者福祉事業は多様化するニーズに対応しなければならぬ。①「地域包括ケアシステム」構築のためには地域ぐるみで「情報の共有・発信」が基本となる。役場内の連携など行政の意識改革が必要ではないか。

②「地域包括支援センター」は、住民の方にとってもっと分かりやすく親しみやすい名称に変えてはどうか。

③老人福祉センター分館跡地（旧老人憩いの家）に建設予定の新施設は、町民から非常に関心が高い。施設の内容を伺いたい。

横断的な人事で、すばやい情報共有に努めている。

横江町長

①数年前から高齢介護課では保健師を配置し対応している。

町民の「生の声」を窓口で聞き、関係機関へ連絡するなど、すばやい情報共有に努めている。



▲地域包括支援センターが設置されている施設

②包括支援センターは、他の自治体では、いろいろな名前を付けて親しみやすくなっている。当町も名称を考えていかなければならないと思っている。

③新施設には、支援サービスや医療相談、生活相談などもでき、ボランティアもここで養成するなど、支援ができるような施設を考えている。

問 図書館サービスの向上のために、隣接公園との一体的な総合文化エリアとして開発を図れないか。

環境がいい場所なので前向きに考えたい。

横江町長

図書館周辺は、非常に環境が良く、町民が親しめるような広場も目の前にある。せっかくの場所であるので、前向きに考えたい。

ではないため、やはり電波によって自動的に電源が入り、音声で流れるようなシステムが最良の方法であるので、力を注ぎたい。

問 「人口ビジョン」によると、人口減少は避けられない見通しだが、当町にできる施策は何があるか。

持続可能な地域を作り上げる必要がある。

横江町長

一定のところまで伸びた人口を減らさない施策に切り替えていくという、重要な課題もある。

「来て、見て、そして住み続けていただける」ような、持続可能な地域を作り上げる必要があると思っている。

最良の方法で力を注ぎたい。

横江町長

防災ラジオは、補助を出して普及に努めている。自動起動のもの

少子高齢化対策を 早急に進めよ



問 政府は『一億総活躍社会』の実現のなかで、「少子高齢化に対して政府を挙げて取り組む」としている。婚姻数を上げれば将来人口推定率を上げることにつながる。若者の出会いや交流の場を積極的につくり、婚姻数増加につなげられる施策を行うべきではないか。

若者が交流できるような場所を考えていきたい。



▲「蟹江町らしい」ふるさと納税返礼品がつくられます。(上は、愛知県設楽町のチラシ)

横江町長
「まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議」の中で、若者が積極的に交流できるような場所を考えている。

問 老人福祉センター分館（旧老人憩いの家）が老朽化により取り壊され、「多世代交流の場」としての新しい施設を検討されている

が、一般の方々の意見も取り入れてはどうか。

いろんな住民の意見を聞く機会をつくっていきたい。

横江町長
高齢者だけではなく、パブリックコメントや地域の皆さん方のいろんな意見を聞く機会を

これから持ち、新しい施設を作っていく。

問 町も空き家が増えており、早急に対処しなければいけない危険な建物もある。

空き家対策条例を作り、早急に対処するべきではないか。

まずは実態を把握したい。

横江町長
「空家等対策の推進に関する特別措置法」により、法的には強制的に措置できる場合もあるが、それを行使することなく解決させる方法も考えられる。まずは、空き家の実態把握に努めていきたい。

問 他の自治体では「ふるさと納税」により相当な収入があると聞いている。当町ではどのような状況か。

寄附金に対する返礼品を贈呈する新たな仕組みを28年7月に導入する予定である。

横江町長
町民が「ふるさと納税」として他の自治体に約780万円寄付したのに対し、町へは約100万円の寄付にとどまっている。現状を踏まえて、当町も積極的に歳入の確保を行っていく予定である。

「蟹江町らしい」ふるさと納税返礼品をつくり、より多くの寄附金を受けられるような仕組みを考えていきたい。

くろかわかつよし
●未来フォーラム代表 黒川勝好

JR蟹江駅の橋上駅舎化事業費をなぜ 正々堂々と3月当初予算に計上しなかったのか



問 町長は、施政方針を、第1章から第5章まで30分以上かけて、こと細かく1年間の方針を述べられた。その前段で、「3期目の町政も残すところあと1年」と言われたが、これまでの町政、何を重点にやってきたのか。残り1年の任期をどのように考えているのか。

皆さんの協力を得ながら1年間しっかりと前へ進めていきたい。

横江町長

「蟹江町に生まれ住んで、そして来て住んでよかった」と実感できるような誰もがそのような享受がいただける、そういう温かいまちづくりを重点を置いて町政を進めてきた。町民の皆さんから

ただいた税金を有効に使っているかどうかの検証は、自分自身適切な時期にやっているつもりである。

ただこれからやっていく大きなものが目の前にあるのも事実であり、皆さんの協力を得ながら1年間しっかりと



▲橋上駅化に向けて調査・研究が進められるJR蟹江駅周辺地域

と前へ進めていきたい。

問 3月議会は新年度を迎えるにあたり、当町の1年間の歳入歳出を審議するべく、大変重要な予算議会である。にもかかわらず、JR蟹江駅における自由通路・橋上駅舎化、総工費約30億円もの大きな事業を本予算に計上せず、6月議会の補正予算で提出するという町側の方針。

本予算の意義と考え方、補正予算とはどういうものか理解しているのか。

周辺地域の調査・研究をしっかりと行った上で6月議会へ上程させていただく予定である。

横江町長

新年度予算計上を考えていたが、昨年12月と今年1月に議員の皆様

さんへ財政状況の説明をした際、「広域的な検証を行うべきではないか」というご意見を真摯に受け止め、再度時間をいただいた。

都市計画マスタープランに位置付けられた地域の新たな調査も含め、周辺地域の活性化のために調査・研究をしっかりと行い、委託料、債務負担行為全体の費用を6月議会に上程させていただく予定である。

貴重な税金を投入させていただく以上、費用対効果がなかったら全く意味がないので、地域全体の普及効果が期待できることをしっかりと確認した上で進めていきたい。

希望のもてるまちづくりを 前へ進めよ



問 がん予防の推進対策が求められている。そこで、①がん検診受診率のアップとがん予防の推進は。②中学生へのピロリ菌検査の導入でがん予防の推進に取り組み。

じつくりと施策を説明して進めていきたい。

横江町長

①目標率に程遠い状況にあるが、焦って受診率を伸ばすより、じっくりと施策を説明して前へ進めていきたい。

②先進的などころはたぐさんあるが、様子を見ながら、検査年齢の適正化を検討した上で前へ進めていきたい。

問 当町の水害強化対策を問う。

①総合的な内水排除対策は。②河川の堤防強化対策は。③大規模災害時に対応したWi-Fiの整備は。

県と一緒に進めていきたい。

横江町長

①遊水池を建物の下につくることは、膨大な費用がかかる。しゅんせつや水路の改修に力を入れて、導水路を整備する方向で考えている。

②日光川は、下流部から耐震工事を施しており、本年、中瀬台の西側で矢板工を進めている。蟹江川についても、



▲蟹江町希望の丘広場に設置されている防災対応自動販売機

三明橋からあま市七宝町付近までの地形調査等を行っており、今後の対策については、県の動向を注視したい。

③大治町が庁舎にWi-Fiの整備をするので、話を聞き進めていきたい。希望の丘広場に設置した防災対応自動販売機にはWi-Fi機能があり、災害ベンダー機能も備えているので、こういったものを広めていくのも一つの手かもしれない。

問 JR蟹江駅の橋上化整備とともに、南北の利便性と相乗効果が期待できる駅南側周辺の整備計画を示せ。

費用対効果を検証し進めていきたい。

横江町長

大変重要な施策であり、駅南の地域、市街化区域、市街化調整区域を含めた周辺地域の活性化につながるような施策を、費用対効果を検証しながら進めていきたい。

問 若者・女性が主役となる協働のまちづくりについて問う。

①若者が未来に希望を持てるまちづくりに取り組み。②女性が輝く「女性の活躍推進計画」を示せ。

若者が活躍できるような場所を提供することが必要。

横江町長

①若者が活躍できるような場所を提供することが必要だと考えている。若者から幅広い意見を聞くべく、「まちづくりミーティング」を早い時期から開始したい。

②男女共同参画プランの策定に当たり講座を開いたり、女性活躍の推進に関する特定事業主体動計画をつくるなど、確実に進めていきたい。

高齢者向け

「配食サービス」の充実を図れ!!



問 3歳児未満の乳幼児専門の保育所開設を、カリヨン福祉会に運営を委託する。この社会福祉法人には介護のイメージがあるが問題はないか。

しつかりと管理運営をしていただけると考えている。

横江町長

関係者は、もともと子育て関係の方であり、理事長はじめスタッフも幼児保育の専門知識を持った方をそろえてみえる。しつかりとし

た管理運営をしていただけと理解している。

問 福祉センター分館（旧老人憩いの家）跡地に、温泉を利用した施設を計画しているが、

町が示している「多世代交流施設」とはどんな施設か。

また、今後の計画は。

子どもからお年寄りまでの多くの世代の方が利用できる施設を考えている。

横江町長

高齢者の入浴サービスだけでなく、地域の皆さんが集まる場所、いろんな団体が集まっ情報交換できる多目

的に使える施設を考えている。

パブリックコメントなどにより、町民の意見を十分聞いて進めていきたい。

問 高齢者の配食サービスについて、12月議

会で、「弁当の選択制も視野にいれ、配達回数を増やしたい」との答弁があったが、回数や内容はどのように考えているのか。

民間業者に委託し、週5回の配食を考えている。

横江町長

今までは、ボランティアの方に配達をお願いしていたものを28年度から民間業者に委託することで、週5回の配食が可能となる。糖尿病の方向けや減塩食、アレルギーの方向けなどの特別食も用

意される予定である。

問 JR蟹江駅の南北自由通路の新設・橋上駅舎化事業。総額100億円以上となる起債の財政状況で、今後の施策に影響は出ないのか。

歳入を増やす努力をしていきたい。

横江町長

起債には、一般の起債だけでなく臨時財政対策債も入っている。この臨時財政対策債は、本来、地方交付税が全額交付されないかわりに起債するもので、元利償還金が交付税措置される。

JRについては決して無茶な投資をしていくわけではないので安心していただきたい。今後は、歳入を増やすよう努めていきたい。



▲3歳児未満の乳幼児専門の保育所建設予定地（蟹江中学校北側の旧蟹江児童館跡地）

「特定空き家等」の認定を進めることが急務!!



問 現在、町内には人が居住できない状態や、倒壊の危険性など、防犯上や安全性の低下、景観の阻害などの問題が生じている空き家が増えてきている。

「空き家適正管理条例」を制定し、特定空き家などの認定を進めるとともに、住宅用地の特例軽減措置の取り扱いの見直しを考えられないか。

まず実態を調査し、早い時期に結論を出したい。



▲放棄された空き家は、火災や老朽化による倒壊、また、犯罪等の危険性がある

横江町長

「空家等対策の推進に関する特別措置法」が27年度からスタートした。

まず空き家に対する調査をして、早い時期に結論を出せるよう28年度にスタートしたい。町全体に広がる空き家、倒壊寸前の家屋など早急な調査を行いたい。

問 近鉄蟹江駅の周辺整備事業のなかで、北側駅前ロータリーの整備は近鉄と基本合意されたが、駅南側の整備

についてはどう考えているのか。

駅南側の整備は、地権者の理解と同意が必要

横江町長

地域の皆さん方から勉強会が始まったと聞いている。地権者の方々の理解と深い同意が必要である。

市街化調整区域を市街化区域に編入するだけではなく、別の手法も視野に入れながら考えていきたい。

問 多世代の意見を町政に反映させるため、「世代別まちづくりミーティング」を実施するといわれているが、具体的な開催方法は、

集うような地域にしたということも含めて、若者を中心とした集まりにしたい。

特に、「当町に住みたい」という希望を持った方や学生など、幅広い層の若者に参加していただけるようなミーティングにしていきたい。10程度の開催を考えている。

横江町長

積極的な女性の進出に向かって若者世代が

若者を中心とした集まりにしていきたい。



▲平成27年度に開催されたまちづくりミーティングの様子

常任委員会の審査

3月議会で上程された案件について委員会
で審査した要旨をお届けします。
総務民生常任委員会では、13件の議案を審
査し、全員賛成で承認しました。
防災建設常任委員会では、5件の議案を審
査し、全員賛成で承認しました。

総務民生

**蟹江町職員の勤務時間、
休暇等に関する条例の
一部改正 (全員賛成)**

問 監査委員から、職
員の休暇取得について
毎年指摘を受けている
が、どこが問題なのか。
総務課長

年次有給休暇の取得
率が県下でもかなり低
いと指摘されている。
国等からの業務移譲な
どで負担がかかっている
のが現状。今後は、
効率よく仕事をし、休
みを取りやすい環境を
作っていきたい。

**蟹江町職員の育児休業
等に関する条例の一部
改正 (全員賛成)**

問 男性職員の育児休
業の取得はあるのか。
総務課長

**蟹江町の職員の給与に
関する条例の一部改正
(全員賛成)**

問 町職員の給与が県
下でかなり低いという
実態について、どう把
握しているのか。
総務課長

国の人事院勧告に基
づき給与改定を進めて
きた。県下水準に沿う

よう給与の内部的な検
証をし、今後の運用を
考えていきたい。

問 国でも同一労働、
同一賃金の話が出てい
る。臨時職員も正職員
と同じような仕事をし
ているように思うが、
それらの認識、現状の
把握は。
総務部長

責任のある仕事など、
臨時職員にはお願いま
してない仕事もあり、
同格にはならないと考
えている。

**蟹江町家庭的保育事業
等の設備及び運営に関
する基準を定める条例
の一部改正 (全員賛成)**

問 家庭的保育事業の
対象や規模、必要な資
格は。
子育て推進課長

認可定員は0歳から
2歳までを対象とした
保育で、保育場所は、

保育者の自宅やその他
の場所で、事業主体は
市町村または民間事業
者である。保育士資格
や調理員が必要で、1
人当たり3.3平方メー
ルの保育室の面積をク
リアしなければならな
い。

防災建設

**町道路路線認定について
(全員賛成)**

問 今回の消防署から
近鉄蟹江駅につながる
県道の降格に至る経緯
は。
次長兼土木農政課長

22年から県と協議を
行い、県道の重複路線
などを確認した結果、
町道に降格し認定する
こととした。

**蟹江町火災予防条例の
一部改正 (全員賛成)**

問 今回の改正で追加
された調理器具を具体
的に示してほしい。
消防本部総務課長

ガスグリドル付こん
ろは、従来あつた魚焼
き器の部分が、直火で
鉄板を温めて、伝導熱
で調理する器具になっ
たもの。電磁誘導加熱
式調理器とは、いわゆ
るIHクッキングヒ
ーターのことである。



編集後記



発行時は新緑の季節を迎えています。
広報編集委員として、2年目になります。
そこで、次号から一部リニューアルしますので、
楽しみにお待ちください。
今後ご愛読お願いいたします。

(水野)

6月議会の傍聴にお出かけください

議会放映

一般質問の様子
をクローパーTV
で生放映。当日
午後7時から再
放映も実施!

※議会ホームページにも掲載されています。

| | |
|-------------|---------------|
| 2日(木) 開会 | 16日(木) 一般質問 |
| 3日(金) 2日の予備 | 17日(金) 16日の予備 |
| 9日(木) 常任委員会 | 23日(木) 閉会 |

※議事の都合により日程は変更になる場合があります。

※赤字の会議は傍聴することができます。傍聴席は役場3階にあります。

【問い合わせ】議会事務局 電話(95)1111(代表)